



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 タカラバイオ株式会社

コード番号 4974 URL <http://www.takara-bio.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 仲尾 功一

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 木村 睦

TEL 077-543-7212

四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	13,916	3.5	707	△18.9	798	△16.3	713	43.0
24年3月期第3四半期	13,443	3.1	872	63.1	953	64.7	498	959.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 762百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 46百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.32	6.32
24年3月期第3四半期	4.42	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	43,966	39,176	89.0	345.81
24年3月期	44,032	38,413	87.1	339.73

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 39,127百万円 24年3月期 38,362百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,700	5.7	1,600	3.4	1,850	1.1	1,300	27.1	11.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	113,147,600 株	24年3月期	112,919,600 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	— 株	24年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	112,947,702 株	24年3月期3Q	112,915,600 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載した予想数値は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。今後発生する状況の変化等によっては、実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

なお、平成24年11月5日に公表した通期業績予想は修正していませんが、新株予約権の行使により発行済株式総数が増加したため、1株当たり当期純利益の予想数値を変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(6) セグメント情報等 .....	9
(7) その他の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
(1) 経営管理上重要な指標の推移 .....	10
(2) 四半期連結比較損益計算書 .....	11
(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景に、内需型産業を中心に底堅く推移いたしました。長引く円高や欧州債務危機に加え日中関係の悪化等、企業業績への懸念材料も多く、新政権に対する政策期待はあるものの、景気の先行きに対して依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、長年培われたバイオテクノロジーを活用し、遺伝子工学研究事業、遺伝子医療事業、医食品バイオ事業の3つの領域に経営資源を集中し、業績の向上に努めました。

その結果、売上高は、遺伝子工学研究事業における研究用試薬が前年同期を上回り、遺伝子医療事業も好調に推移したこと等により、前年同期比473百万円(3.5%)増加の13,916百万円となりました。売上原価は、売上高の増加に伴って前年同期比208百万円(3.4%)増加の6,275百万円となりましたので、売上総利益は前年同期比264百万円(3.6%)増加の7,640百万円となりました。販売費及び一般管理費は、人件費および研究開発費等の増加により前年同期比429百万円(6.6%)増加の6,932百万円となり、売上総利益の増加額を上回りましたので、営業利益は前年同期比165百万円(18.9%)減少の707百万円となりました。

営業外損益では、受取利息の増加等により収支が改善しましたが、経常利益は前年同期比155百万円(16.3%)減少の798百万円を計上することとなりました。

特別損益では、退職給付制度改定益を345百万円計上したことに加え、固定資産除売却損が前年同期比で135百万円減少したこと等により収支が改善し、税金等調整前四半期純利益は前年同期比306百万円(37.8%)増加の1,116百万円となりました。

税金等調整前四半期純利益の増加に伴い、法人税等合計が前年同期比98百万円増加の404百万円となりましたので、四半期純利益は前年同期比214百万円(43.0%)増加の713百万円を計上することとなりました。

セグメントの状況は次のとおりであります。

## [遺伝子工学研究]

バイオテクノロジー関連分野の研究開発活動がますます広がりを見せるなか、当社グループは、こうした研究開発活動を支援する製品・商品やサービスを中心に展開する当事業をコアビジネスと位置づけております。

当第3四半期連結累計期間の品目別売上高の状況については、主力製品である研究用試薬の売上高は、円高の影響(△154百万円)を受けたものの、前年同期比で増加いたしました。理化学機器は、質量分析装置等の売上高が減少し前年同期比で減少いたしました。また、研究受託サービスの売上高は、前年同期比で増加いたしました。

以上の結果、外部顧客に対する売上高は11,315百万円(前年同期比102.6%)と増収となり、売上総利益も6,958百万円(前年同期比102.8%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、人件費の増加、研究開発費の減少等により3,968百万円(前年同期比103.3%)と増加いたしましたものの、営業利益は2,989百万円(前年同期比102.2%)と前年同期を上回りました。

## [遺伝子医療]

当事業では、最近の急速な細胞生物学の進歩によって基礎研究と臨床応用の距離がますます短くなり、再生医療の実用化が急速に進むなかで、リンパ球培養用培地・バッグの販売や、がん免疫細胞療法を実施する医療機関への技術支援サービス事業等を展開しております。これらに加え、当社グループは、高効率遺伝子導入技術レトロネクチン法、高効率リンパ球増殖技術であるレトロネクチン拡大培養法およびRNA分解酵素等の自社技術を利用した、がんとエイズの遺伝子治療・細胞医療の早期商業化にも注力しております。

当第3四半期連結累計期間は、リンパ球培養用培地・バッグの売上が好調に推移し、外部顧客に対する売上高は886百万円(前年同期比146.9%)と大幅な増収となり、売上総利益も416百万円(前年同期比139.6%)と増加いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費を中心に1,234百万円(前年同期比109.6%)と増加いたしました。営業損失は817百万円(前年同期営業損失828百万円)と若干ながら改善いたしました。

## [医食品バイオ]

当事業では、食から医という「医食同源」のコンセプトに基づき、当社グループ独自の先端バイオテクノロジーを駆使して日本人が古来常食してきた食物の科学的根拠を明確にした機能性食品素材の開発、製造および販売を行っており、ガゴメ昆布フコイダン関連製品、寒天由来アガロオリゴ糖関連製品、明日葉カルコン関連製品およびキノコ関連製品等を中心に事業を展開しております。

当第3四半期連結累計期間は、健康食品およびキノコ関連製品の売上高がいずれも前年同期比で減少いたしましたので、外部顧客に対する売上高は1,713百万円(前年同期比94.9%)と減収となりました。売上総利益は、売上高の減少に伴い266百万円(前年同期比85.4%)と減少いたしました。販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少いたしました。人件費等の増加により441百万円(前年同期比96.3%)となりましたので、営業損失は175百万円(前年同期営業損失146百万円)と損失が拡大いたしました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (財政状態に関する分析)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は43,966百万円となり、前連結会計年度末に比べ66百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、受取手形及び売掛金の減少922百万円、現金及び預金の減少816百万円、たな卸資産の増加519百万円、有形および無形固定資産の増加1,134百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は4,789百万円となり、前連結会計年度末に比べ829百万円減少いたしました。この減少の主な内容は、退職給付制度改定等に伴う退職給付引当金の減少703百万円、支払手形及び買掛金の減少233百万円等であります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は39,176百万円となり、前連結会計年度末に比べ763百万円増加いたしました。この増加の内容は、四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加600百万円、新株予約権の行使による資本金および資本準備金の増加114百万円、為替換算調整勘定の増加50百万円、少数株主持分の減少1百万円等であります。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少、定期預金の払戻による収入等がありましたが、たな卸資産の増加、仕入債務の減少、定期預金の預入による支出、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出等により、前連結会計年度末残高に対して512百万円減少し5,291百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、その他の引当金の減少675百万円、たな卸資産の増加525百万円、法人税等の支払額423百万円、仕入債務の減少231百万円等がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上1,116百万円、減価償却費（その他の償却額含む）1,059百万円、売上債権の減少921百万円等により1,266百万円の収入となりました。前年同期に比べ245百万円の収入減少となりましたが、これは税金等調整前四半期純利益の増加による収入の増加306百万円、売上債権の減少による収入の増加617百万円、その他の引当金の減少による収入の減少696百万円、仕入債務の減少による支出の増加293百万円、たな卸資産の増加による支出の増加173百万円等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入16,571百万円がありましたが、定期預金の預入による支出16,242百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出2,050百万円等により1,796百万円の支出となりました。前年同期に比べ426百万円の支出増加となりましたが、これは定期預金の払戻による収入の増加11,001百万円、定期預金の預入による支出の増加9,953百万円、有形・無形固定資産およびその他償却資産の取得による支出の増加1,304百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、株式の発行による収入112百万円がありましたが、配当金の支払額111百万円、長期借入金の返済による支出22百万円等により23百万円の支出となりました。前年同期に比べ23百万円の支出増加となりましたが、これは株式の発行による収入の増加112百万円、短期借入金の純増減額の増加13百万円、配当金の支払額の増加111百万円、少数株主からの払込みによる収入の減少40百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期までの業績は、売上高・利益ともに平成24年11月5日に公表した連結業績予想から大きくかい離することなく進捗しております。また、現時点における第4四半期の業績見込も、概ね当該連結業績予想どおりと見込んでおります。

以上により、現時点で平成24年11月5日に公表した連結業績予想は修正いたしません。なお、現時点における連結業績予想と、前期実績等との比較は、12ページ「連結業績予想に関する比較損益計算書」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## (4) 追加情報

当社の退職給付制度は、退職一時金制度および確定給付企業年金制度を採用していましたが、平成24年10月1日付で、退職一時金制度の一部を確定拠出年金制度へ移行いたしました。

本移行にともなう会計処理については、「退職給付制度間の移行等に関する会計処理」（企業会計基準適用指針第1号）を適用し、第3四半期連結累計期間において特別利益345百万円を計上いたしました。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,880	17,063
受取手形及び売掛金	5,548	4,625
有価証券	2,527	2,507
商品及び製品	2,209	2,534
仕掛品	157	207
原材料及び貯蔵品	727	871
その他	835	1,145
貸倒引当金	△29	△26
流動資産合計	29,857	28,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,930	8,023
減価償却累計額	△4,336	△4,533
建物及び構築物(純額)	3,594	3,489
機械装置及び運搬具	5,170	5,181
減価償却累計額	△3,912	△3,957
機械装置及び運搬具(純額)	1,258	1,224
工具、器具及び備品	4,114	4,221
減価償却累計額	△3,011	△3,017
工具、器具及び備品(純額)	1,103	1,204
土地	4,491	5,614
リース資産	111	111
減価償却累計額	△70	△79
リース資産(純額)	41	32
建設仮勘定	53	280
有形固定資産合計	10,542	11,846
無形固定資産		
のれん	1,313	1,222
その他	836	758
無形固定資産合計	2,150	1,981
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,482	1,208
貸倒引当金	△0	—
投資その他の資産合計	1,482	1,208
固定資産合計	14,175	15,035
資産合計	44,032	43,966

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,662	1,428
短期借入金	58	76
未払法人税等	121	80
引当金	174	200
その他	1,817	1,779
流動負債合計	3,834	3,565
固定負債		
長期借入金	335	309
退職給付引当金	1,127	423
その他	321	490
固定負債合計	1,784	1,224
負債合計	5,618	4,789
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	9,069	9,126
資本剰余金	26,996	27,053
利益剰余金	4,584	5,185
株主資本合計	40,651	41,365
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△2,288	△2,238
その他の包括利益累計額合計	△2,288	△2,238
少数株主持分	51	49
純資産合計	38,413	39,176
負債純資産合計	44,032	43,966

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	13,443	13,916
売上原価	6,066	6,275
売上総利益	7,376	7,640
販売費及び一般管理費		
従業員給料及び賞与	1,389	1,521
研究開発費	1,896	1,993
引当金繰入額	119	129
その他	3,096	3,287
販売費及び一般管理費合計	6,503	6,932
営業利益	872	707
営業外収益		
受取利息	76	81
不動産賃貸料	18	23
その他	12	26
営業外収益合計	108	130
営業外費用		
支払利息	3	5
為替差損	17	15
不動産賃貸費用	5	11
その他	1	7
営業外費用合計	27	39
経常利益	953	798
特別利益		
固定資産売却益	20	1
退職給付制度改定益	—	345
特別利益合計	20	346
特別損失		
固定資産除売却損	163	28
特別損失合計	163	28
税金等調整前四半期純利益	810	1,116
法人税、住民税及び事業税	293	412
法人税等調整額	12	△8
法人税等合計	305	404
少数株主損益調整前四半期純利益	504	711
少数株主利益又は少数株主損失(△)	5	△1
四半期純利益	498	713

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	504	711
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△457	50
その他の包括利益合計	△457	50
四半期包括利益	46	762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47	763
少数株主に係る四半期包括利益	△0	△1

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	810	1,116
減価償却費	811	817
その他の償却額	267	241
のれん償却額	93	90
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△26	△3
その他の引当金の増減額(△は減少)	21	△675
受取利息	△76	△81
支払利息	3	5
固定資産除売却損益(△は益)	143	27
売上債権の増減額(△は増加)	303	921
たな卸資産の増減額(△は増加)	△351	△525
仕入債務の増減額(△は減少)	62	△231
その他	△312	△116
小計	1,751	1,587
利息及び配当金の受取額	41	105
利息の支払額	△0	△2
法人税等の支払額	△279	△423
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,511	1,266
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△6,289	△16,242
定期預金の払戻による収入	5,569	16,571
有価証券の取得による支出	△725	△714
有価証券の売却及び償還による収入	725	714
有形及び無形固定資産の取得による支出	△615	△1,898
その他償却資産の取得による支出	△131	△152
その他	96	△73
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,369	△1,796
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	13
長期借入れによる収入	—	1
長期借入金の返済による支出	△13	△22
株式の発行による収入	—	112
配当金の支払額	—	△111
少数株主からの払込みによる収入	40	—
リース債務の返済による支出	△26	△17
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	△23
現金及び現金同等物に係る換算差額	△114	41
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	26	△512
現金及び現金同等物の期首残高	4,047	5,803
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,074	5,291

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	11,033	603	1,805	13,443	—	13,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0	△0	—
計	11,033	603	1,806	13,443	△0	13,443
セグメント利益又は損失(△)	2,923	△828	△146	1,948	△1,075	872

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,075百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,075百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	遺伝子工学 研究	遺伝子 医療	医食品 バイオ	合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	11,315	886	1,713	13,916	—	13,916
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	0	0	△0	—
計	11,315	886	1,714	13,916	△0	13,916
セグメント利益又は損失(△)	2,989	△817	△175	1,996	△1,288	707

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,288百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,288百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(7) その他の注記

(四半期連結損益計算書関係)

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

研究開発費の内訳

研究開発費の総額

1,993百万円

このうち主なものは、次のとおりであります。

従業員給料及び賞与

723

引当金繰入額

59

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

(平成24年12月31日現在)

現金及び預金勘定	17,063百万円
預入期間が3か月を超える定期預金	△13,814
取得日から3か月以内に償還期限が到来する短期投資(有価証券)	2,042
現金及び現金同等物	5,291

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標の推移

① キャッシュ・フロー

(単位:百万円)

回次	第10期 第3四半期連結累計期間	第11期 第3四半期連結累計期間	第10期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,511	1,266	2,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,369	△1,796	△531
財務活動によるキャッシュ・フロー	△0	△23	△4

② 地域別売上高および構成比

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)

(単位:百万円、%)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
7,893	2,203	1,640	640	957	108	13,443
58.7	16.4	12.2	4.8	7.1	0.8	100.0

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)

(単位:百万円、%)

日本	米国	中国	中国を除く アジア	欧州	その他	合計
8,102	2,147	1,985	684	882	113	13,916
58.2	15.4	14.3	4.9	6.4	0.8	100.0

③ 報告セグメントごとの研究開発費

(単位:百万円)

回次	第10期 第3四半期連結累計期間	第11期 第3四半期連結累計期間	第10期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
遺伝子工学研究	645	565	843
遺伝子医療	948	1,030	1,374
医食品バイオ	159	95	244
全社共通	143	302	196
合計	1,896	1,993	2,658

(2) 連結比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成24年3月期 第3四半期実績	平成25年3月期 第3四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
(売上高)				
研究用試薬	8,084	8,455	371	104.6%
理化学機器	1,666	1,506	△160	90.4%
受託	1,026	1,091	64	106.3%
その他ファイナ	255	262	6	102.6%
遺伝子工学研究計	11,033	11,315	281	102.6%
遺伝子医療	603	886	283	146.9%
健康食品	493	416	△77	84.4%
キノコ	1,312	1,297	△15	98.9%
医食品バイオ計	1,805	1,713	△92	94.9%
売上高計	13,443	13,916	473	103.5%
(営業損益)				
売上高	13,443	13,916	473	103.5%
売上原価	6,066	6,275	208	103.4%
売上総利益	7,376	7,640	264	103.6%
販売費一般管理費	6,503	6,932	429	106.6%
運送費	316	355	39	112.4%
宣伝費	39	58	19	150.8%
促進費	685	696	10	101.5%
研究開発費	1,896	1,993	97	105.1%
商標使用料(宝HLD)	7	7	△0	96.6%
管理費、その他	3,499	3,762	263	107.5%
事業税(外形基準)	58	58	0	100.4%
営業利益	872	707	△165	81.1%
(営業外損益)				
営業外収益	108	130	22	120.5%
営業外費用	27	39	12	143.8%
経常利益	953	798	△155	83.7%
(特別損益)				
特別利益	20	346	326	1708.3%
特別損失	163	28	△135	17.6%
税金等調整前当期純利益	810	1,116	306	137.8%
法人税等	305	404	98	132.2%
少数株主損益調整前当期純利益	504	711	207	141.2%
少数株主利益	5	△1	△7	—
当期純利益	498	713	214	143.0%
減価償却費(有形・無形)	811	817	5	100.7%
研究開発費	1,896	1,993	97	105.1%

セグメント別損益(営業利益)

	平成24年3月期 第3四半期実績	平成25年3月期 第3四半期実績	前期比 増減	前期比 比率
遺伝子工学研究	2,923	2,989	65	102.2%
遺伝子医療	△828	△817	10	—
医食品バイオ	△146	△175	△28	—
共通	△1,075	△1,288	△212	—
計	872	707	△165	81.1%

(3) 連結業績予想に関する比較損益計算書

(百万円未満切捨て)

	平成24年3月期 通期実績	平成25年3月期 通期前回予想	平成25年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
(売上高)							
研究用試薬	11,516	12,310	12,310	794	106.9%	0	100.0%
理化学機器	2,628	2,391	2,392	△236	91.0%	0	100.0%
受託	1,780	2,035	2,035	254	114.3%	0	100.0%
その他ファイナ	375	334	338	△36	90.3%	3	101.2%
遺伝子工学研究計	16,300	17,072	17,076	776	104.8%	4	100.0%
遺伝子医療	842	1,247	1,258	415	149.3%	10	100.9%
健康食品	669	632	648	△20	97.0%	16	102.6%
キノコ	1,766	1,748	1,716	△49	97.2%	△31	98.2%
医食品バイオ計	2,435	2,380	2,365	△69	97.1%	△15	99.4%
売上高計	19,578	20,700	20,700	1,121	105.7%	0	100.0%
(営業損益)							
売上高	19,578	20,700	20,700	1,121	105.7%	0	100.0%
売上原価	9,194	9,610	9,675	480	105.2%	65	100.7%
売上総利益	10,383	11,090	11,025	641	106.2%	△65	99.4%
販売費一般管理費	8,836	9,489	9,424	588	106.7%	△65	99.3%
運送費	429	435	473	43	110.1%	37	108.6%
宣伝費	63	107	85	21	134.3%	△21	79.8%
促進費	941	970	939	△1	99.8%	△30	96.8%
研究開発費	2,658	2,842	2,783	125	104.7%	△59	97.9%
商標使用料(宝HLD)	9	9	9	△0	97.3%	0	100.0%
管理費、その他	4,651	5,039	5,048	396	108.5%	8	100.2%
事業税(外形基準)	81	84	84	2	103.4%	0	100.5%
営業利益	1,547	1,600	1,600	52	103.4%	0	100.0%
(営業外損益)							
営業外収益	335	328	314	△20	93.8%	△14	95.6%
営業外費用	52	78	64	11	121.6%	△14	81.5%
経常利益	1,829	1,850	1,850	20	101.1%	0	100.0%
(特別損益)							
特別利益	20	346	348	327	—	2	100.6%
特別損失	188	31	41	△147	21.8%	9	129.1%
税金等調整前当期純利益	1,662	2,165	2,158	496	129.9%	△6	99.7%
法人税等	631	859	858	226	135.9%	△0	99.9%
少数株主損益調整前当期純利益	1,030	1,305	1,299	269	126.1%	△6	99.5%
少数株主利益	7	4	△1	△8	—	△6	—
当期純利益	1,023	1,300	1,300	277	127.1%	0	100.0%
減価償却費(有形・無形)	1,077	1,125	1,112	34	103.2%	△13	98.8%
研究開発費	2,658	2,842	2,783	125	104.7%	△59	97.9%

セグメント別損益(営業利益)

	平成24年3月期 通期実績	平成25年3月期 通期前回予想	平成25年3月期 通期今回予想	前期比 増減	前期比 比率	前回予想比 増減	前回予想比 比率
遺伝子工学研究	4,447	4,719	4,692	245	105.5%	△27	99.4%
遺伝子医療	△1,186	△1,138	△1,124	62	—	14	—
医食品バイオ	△253	△244	△211	42	—	32	—
共通	△1,459	△1,736	△1,756	△296	—	△19	—
計	1,547	1,600	1,600	52	103.4%	0	100.0%